

## プロフィール (1000文字以内)

( h a t a o = 本名・畑山 智明 はたけやま ともあき )

ケルトの笛演奏家、講師、教本著者。

アイルランド、スコットランドなどケルト伝統音楽の専門家として、演奏、教育、普及を通じてケルトの笛の魅力を伝えている。

活動のテーマは、ケルトの笛の新たな地平を切り開き、アジア地域の一員として日本から世界にケルト音楽を発信すること。音楽家はメディアであるとの思いから、自分とその音楽に出会った誰かの人生が、少しでも良い影響を与えることができれば、身近なところから社会をよくしていくことができると考えている。

1978年11月21日 北海道旭川生まれ、兵庫県尼崎市在住。立命館大学在学中にティン・ホイッスル、アイリッシュ・フルートを習得、数度に渡りアイルランドやスコットランド等のケルト圏へ長期旅行を行い、Chris Norman、Jean-Michel Veillon、Eamonn Cotter、Paul McGrattan、Harry Bradley などの現地の有名演奏家から指導を受け、演奏を高く評価される。2009年には、初めてイングランド、ウェールズへの取材旅行を行い、多くの成果を得た。

2008年に国内初となるティン・ホイッスルのための教本を執筆、amazon ランキングで400番台を記録するなど話題となり、1年に満たずに初版1000冊が完売となる。

バンド Craic クラック (2003年)、Butter Dogs(2006年)でCDをリリースした他、ゲストとして多数の録音に参加。和太鼓、タップダンス、ベリーダンス、ジャズ、バロックなどとのコラボレーションを精力的に行い、共演アーティストは多岐にわたる。

ユースケ・サンタマリア主演の演劇『姫が愛したダニ小僧』、劇団キャラメルボックス『トリツカレ男』等に楽曲提供を行う。

関西各地を中心に、全国の行政イベント、商業施設、テーマパーク等で頻繁に演奏活動。飲食店を中心に毎週のレギュラー演奏も行う。

毎日新聞、京都新聞、神戸新聞、京都KBSテレビ、FMココロ、Music Japan (スカイパーフェクトTV!) 等のメディアに取材を受ける。ライフワークとして、世界の様々な笛の演奏者が集い、学びあい、音楽の喜びを分かち合う音楽祭「万笛(ばんてき)博覧会」を毎年神戸で主催、話題を呼んでいる。

現在は19世紀のスコットランドのヴァイオリン音楽やバグパイプ音楽、およびバロック音楽の奏法の修得に励んでいる。

プロフィール (700文字以内)

( h a t a o = 本名・畑山 智明 はたけやま ともあき )

ケルトの笛演奏家、講師、教本著者。

よみうり文化センター、J E U G I Aカルチャーセンター講師。

アイルランド、スコットランドなどケルト伝統音楽の専門家として、演奏、教育、普及を通じてケルトの笛の魅力を伝えている。

活動のテーマは、ケルトの笛の新たな地平を切り開き、アジア地域の一員として日本から世界に音楽を発信すること。

1978年11月21日 北海道旭川市生まれ、兵庫県尼崎市在住。立命館大学在学中にティン・ホイッスル、アイリッシュ・フルートを習得、数度に渡りケルト圏へ長期旅行を行い、現地の有名演奏家から指導を受ける。

2008年に国内初となるティン・ホイッスルのための教本を執筆、1年に満たずに初版が完売する。

バンド Craic クラック (2003年)、Butter Dogs(2006年) ほかゲストとしてCD録音多数、他分野とのコラボレーションを精力的に行い、共演アーティストは多岐にわたる。

ユースケ・サンタマリア主演の演劇『姫が愛したダニ小僧』、劇団キャラメルボックス『トリツカレ男』等に楽曲提供を行う。

関西各地を中心に、全国の行政イベント、商業施設、テーマパーク等で頻繁に演奏活動。飲食店を中心に毎週のレギュラー演奏も行う。

ライフワークとして、世界の様々な笛の演奏者が集い、学びあい、音楽の喜びを分かち合う音楽祭「万笛博覧会」を毎年神戸で主催し、話題を呼んでいる。

プロフィール（400文字以内）

（ h a t a o = 本名・畑山 智明 はたけやま ともあき ）

ケルトの笛演奏家、講師、教本著者。

アイルランド、スコットランドなどケルト伝統音楽の専門家として、演奏、教育、普及を通じてケルトの笛の魅力を伝えている。

1978年北海道生まれ、兵庫県在住。大学在学中にティン・ホイッスル、アイリッシュ・フルートを習得、数度に渡りケルト圏へ長期旅行を行い、現地の有名演奏家から指導を受ける。

2008年に国内初となるティン・ホイッスルのための教本を執筆、1年に満たずに初版が完売する。自身のバンド及びゲストとしてCD録音多数、他分野とのコラボレーションも精力的に行う。音楽祭「万笛博覧会」を毎年神戸で主催し、話題を呼んでいる。

ケルトの笛の新たな地平を切り開き、アジア地域の一員として世界に音楽を発信することを目指している。

プロフィール（200文字以内）

h a t a o ケルトの笛演奏家、講師、教本著者。

演奏、教育、普及活動を活動の柱として、ケルトの笛の魅力を伝えている。

1978年生まれ。アイルランド、スコットランドなどケルトの国々で研鑽を積む。

国内初となるティン・ホイッスルのための教本を執筆、CD録音が多数ある。

音楽祭「万笛博覧会」を主催、ケルトの笛の新たな地平を切り開き、アジアからのケルト文化発信を目指している。